

第2期河内長野市立図書館の事業の実施等に関する基本的な運営の方針 に基づく事業計画（令和4年度）

1．読書活動を推進し、市民の読書習慣の定着化を促進します。

- （1）市民の資料要求に応え、さらにその要求を広め高めて行くため、良質な資料を収集・提供します。

図書館の蔵書の充実（図書館の1年間の受入冊数）

図書館利用の促進（図書館利用者数）

魅力のある資料の収集（市民1人当たりの貸出冊数）

- （2）市内全域への図書館サービス提供のため、図書館、公民館図書室や自動車文庫等の全体の蔵書構成を考えた資料収集を行います。

市内全域への図書館サービス

（図書館と公民館図書室との相互貸借冊数）

公民館図書室の蔵書の充実（公民館図書室の1年間の受入冊数）

自動車文庫の蔵書の充実（自動車文庫の1年間の受入冊数）

- （3）市民の身近な施設としてのサービス機能の充実を図るため、自動貸出機を活用するなど利便性の向上に努めます。

自動貸出機の利用促進（自動貸出機による貸出冊数割合）

2．市民との協働を推進するとともに、交流人口の拡大や地域の活性化に寄与します。

- （4）ボランティア活動の充実を支援し協働を推進するため、読み聞かせボランティア講座やスキルアップ講座を実施します。

ボランティアとの協働を推進

（開催講座数、ボランティア活動のべ参加人数）

- （5）生涯学習機会の拡大のため、他の公立図書館等との連携を一層図り、広域相互利用を実施して交流人口の拡大を進めます。

広域相互利用の推進（14市町村広域登録者数）

- （6）地域課題の解決に向けて、様々な分野で活動しているボランティア団体のチラシを配架することで情報発信を支援し、またボランティア活動への参加を促進して、地域活性化を図ります。

ボランティア団体の情報発信を支援

（社会福祉協議会主催事業等のチラシ配布数）

- （7）「音と映像コーナー」をリニューアルし、おおさか河内材による木のぬくもりを感じながら読書を楽しんだり本を介して人と人が交流できる場所を整備します。

「木のぬくもりを感じる集いの場」の整備（令和4年度内に完了）

3．子どもたちに多様で豊かな読書環境や学習機会を提供するため、学校、地

域、家庭との連携を図ります。

- (8) 「河内長野市第 4 次子ども読書活動推進計画」(令和 3 年度～令和 7 年度) に基づき、関係機関との連携を図りながら子どもの読書活動を推進します。

子どもたちの図書館利用の推進 (0 ～ 1 8 歳の図書館登録者率)

図書館と学校との連携 (図書館から小中学校への団体貸出冊数)

学校等での本に親しむ機会の提供 (えほんのひろば参加者数)

4 . 図書館機能の充実を目的に、児童サービスやレファレンスサービスほか各種サービスの向上を図ります。

- (9) 子どもたちの読書活動の推進を図るため、ボランティア等と連携し、おはなし会などを実施します。

定期的なおはなし会等の子ども向け行事の実施

(おはなし会等開催回数、おはなし会等参加者数)

- (10) 地域文庫、幼稚園・保育所及び放課後児童会等への団体貸出の利用を促進するため、資料集配送を継続実施します。

団体貸出の利用促進 (資料配送件数、資料配送冊数)

- (11) インターネット端末席の設置や、メールマガジンの発信、レファレンスデータベースの公開など ICT を活用した図書館サービス機能の充実を進めます。

館内のインターネット利用環境の整備

(インターネット・オンラインデータベース端末席利用者数、

国立国会図書館が提供するデジタル化資料の年間利用回数、

W i - F i 利用登録者数)

インターネットを使った情報発信

(レファレンスデータベースの公開件数、メールマガジン発信数)

電子書籍の利用促進 (電子図書館ログイン数)

- (12) 図書館の利用に困難がある市民に対して、その理由や程度に応じた資料を量的拡充・質を向上させるとともに、誰もが利用しやすい環境づくりを進めます。

録音図書等の整備 (録音図書の新規受入数)

サピエの活用 (録音図書の他館借受・ダウンロード数)

読書媒体や端末機器の情報入手に関する支援

(マルチメディアデージー上映会等回数)

郵送貸出サービスの実施 (録音図書の郵送貸出件数)

福祉施設へのサービスの実施 (福祉施設への団体貸出利用数)

認知症にやさしい図書館の推進

(まちかどカフェ (認知症カフェ) 参加者数)

5 . 郷土歴史資料や行政資料の収集保存を進め、その普及啓発や活用を図りま

す。

- (13) 郷土歴史資料の普及啓発や活用を図るため、関連講座及び資料の展示等を行うとともに保存修復を行います。

郷土歴史資料の活用（開催講座数）

郷土歴史資料の保存修復（令和4年度内に完了）

6．図書館を利用することで市民自らの課題が解決できるよう、図書館資料の活用を促進します。

- (14) 図書館資料の利用を促進するため、生活に役立つ図書館講座や児童を対象とした利用者教育講座（資料の探し方等）を開催します。また、利用者の知的好奇心を刺激するような、多様なテーマに沿った展示を行い図書館資料の活用につなげます。

課題解決に役立つ講座の開催（開催講座数、参加者数）

図書館資料を活用した展示（テーマ別展示数）

7．図書館司書及びその他の職員の資質・能力の向上を図るため、継続的・計画的な研修を実施します。

- (15) 図書館司書及びその他の職員の資質・能力の向上を図るため、継続的・計画的な研修を実施します。

研修への参加（研修（館外）数、研修参加者数）

職員の接遇能力の向上（利用者の職員対応満足度）

8．コンプライアンスを推進し、安全で安心な図書館の読書環境を維持します。

- (16) 市民の理解と協力を得て図書館の良好な読書環境の維持、利用マナーの向上を図ります。

良好な読書環境の維持（マナー向上啓発回数）

- (17) 危機管理マニュアルの整備、職員に対して防火訓練をはじめ A E D 講習や防犯講習等を実施します。

職員の危機管理能力の向上（防火訓練等実施回数）

第2期事業評価 数値目標

方針 の番 号	指 標		元年度 (参考)	2年度 (参考)	3年度 (参考)	令和4年度実績及び自己評価 ※年度実績は、12月末現在の数値に3月末までの推計を含めて 算出 A(90%以上) B(89～61%) C(60%以下)		
						目標値		自己評価・・・ (目標に対し、 %達成)
1 ・ 5 ・ 6	1年間の 受入れ冊数	購入冊数＋寄 贈冊数(冊)	13,845	12,963	11,186	目標値	12,000	自己評価・・・ (目標に対し、 %達成)
						実績値		
	図書館 利用者数	(人)	563,008	382,399	420,467	目標値	450,000	自己評価・・・ (目標に対し、 %達成)
						実績値		
	市民一人当 たりの貸出冊数	貸出冊数÷人 口(冊)	9.2	6.4	6.8	目標値	7	自己評価・・・ (目標に対し、 %達成)
						実績値		
	登録者率	登録者数÷人 口(%)	45.8	39.3	40.9	目標値	42	自己評価・・・ (目標に対し、 %達成)
						実績値		
2	広域登録者の 占める割合	広域登録者÷ 登録者(%)	16.0	16.2	16.4	目標値	17	自己評価・・・ (目標に対し、 %達成)
						実績値		
3 ・ 4	0～18歳の図 書館登録者率	0～18歳登録 者÷0～18歳 人口(%)	49.1	48.4	48.7	目標値	50	自己評価・・・ (目標に対し、 %達成)
						実績値		
	学校との連携	図書館から小中 学校への団体 貸出冊数 (冊)	6,344	3,559	5,226	目標値	6,000	自己評価・・・ (目標に対し、 %達成)
						実績値		
7 ・ 8	利用者の職員 満足度	5段階評価	4.5	4.4	4.4	目標値	4以上	自己評価・・・ (目標に対し、 %達成)
						実績値		

図書館関係統計 (参考)

		28年度 (参考)	29年度 (参考)	30年度 (参考)	令和元年度	2年度	3年度		4年度	5年度
図書館、自動車文 庫、公民館の蔵書 冊数	3月31日現在 (冊)	487,475	493,467	502,137	505,277	504,802	508,672			
登録者数	3月31日現在 (人)	39,165	42,299	45,227	47,608	48,983	50,468			
貸出冊数	年度実績(冊)	1,078,752	1,041,706	1,028,992	961,936	767,209	792,927			
登録者1人当 たりの貸出冊数	貸出冊数÷登 録者(冊)	27.5	24.6	22.8	20.2	15.7	15.7			
人口	3月31日現在 (人)	107,963	106,713	105,377	104,031	102,920	101,276			
職員数 (うち司書)	3月31日現在 (人)	28 (21)	27 (21)	27 (21)	26 (21)	32 (27)	31 (25)			
資料費	当該年度決算 見込(円)	26,413,891	26,356,725	26,080,913	27,055,769	24,884,216	23,817,933			
開館日数	3月31日現在 (日)	332	330	296	277	260	253			